

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

特定非営利活動法人 A J A
 令和 2 年度第 1 回 総会・理事会 添付資料 1-1

令和 1 (2019) 年度事業報告書
 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 A J A

1 事業の成果

「障害者総合支援法」に基づく福祉サービス事業のうち、就労継続支援 B 型「みどりの風」、共同生活援助(グループホーム)「大津みどりの家」を継続して運営し、地域の障害を持つ方々と共に大津・草津・東近江地区での農業、県庁での喫茶事業、外来魚回収事業等の就労活動や大津市内でのグループホームでの生活支援を通じ、自立に向けた訓練を行った。

数年の一般就労への移行者を送り出したことは誇りであるが、年々減少する給付費は運営の健全性を懸念させる。ご利用者の増員へも傾注していく。

一方、特筆すべきは、昨年末頃から中国武漢で広まった新型コロナウイルスへの感染防止対策だった。授産授業での接客時に細心の感染予防・防止への労力と資材確保、福祉事業ではご本人は言うまでもなくご家族との連携(情報交換・共有)、送迎やマスク・消毒液の備蓄等、「緊急事態宣言」体制時の整備をしっかりと整えることに今後は一般事業所以上に充分留意すべきであろう。詳細は各事業毎に後述。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1)「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」で定める福祉サービス事業の実施	・就労継続支援 B 型	20019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日	草津、 大津、 東近江	2 名 2 名 5 名	6 名 2 名 9 名	45,748
	・共同生活援助(GH)	2019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日	大津市	2	3	5,522
(2)その他、法人の目的達成のために必要な事業 【定款第 5 条 特定非営利活動に係る事業(2)項】	当該年度は実施せず。					

3. 福祉サービス事業について

(1) 福祉事業

① 就労継続支援事業B型 みどりの風

本年度の利用者数は上半期は17名で推移したが、下期間に2名の減員となり年度末月には15名と激減推移、福祉事業としては経済的にかつてない厳しい状況。

減員要因の内、昨平成30年度末から平成31年4月に、2名の方が一般就労（現在も継続就労中）へ移行され、2名減での運営となった。また9月1名、2月1名の方が健康上の理由で退所され総数15名となった。このため年間延利用者数では3,677人と430人（昨年比10.4%）減となった。また開所曜日の異なる事業所が分散（4か所）していることから開所総日数は昨年同様に348日/年となった。（各事業所単位では5日/週での開所で、総日数は平均260日/年となる）

昨年度に移転した本部事務所や、また主たる作業所はブドウ園に隣接する、東近江市鈴町「いきいき農園」内事務所へ移転も定着し、経費削減を含めた運営は安定した。

職員配置について、永年運営に貢献頂いたベテラン女性職員が今年度末に退職。これに伴い、1月から新規に女性職員一名を採用、非常勤職員の就労日数を1日/週増として利用者への不利益が起らないよう努めた。

「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を申請し、その趣旨に準じ「経験・技能のある職員を重点化しつつ、一定程度他の職種も含め処遇改善を図った。

② 共同生活援助 大津みどりの家

共同生活援助事業については、年間開所日326日（昨年実績339日）、延利用者数558人（同880人）。定員4名に対し入居者は3名であったが、6月末に1名退所（結婚のため）、10月末には1名が自立に向け退所されるため下半期は入居者1名で運営。一日当たり利用平均人数は1.71（同2.18）人にご利用いただいた。体験入所は2名の方が延25日利用され、次年度からの入所の予定。

(2) 就労事業（就労継続支援事業B型みどりの風）

① 草津農園（イチゴ栽培、収穫体験農園）

昨年（平成30年）9月の台風の被害により育苗ハウスの修繕が追いつかず、ハウス半分のみで苗作りを行なったが、しっかり苗を作りこむ事が出来、順調に生育させることが出来た。また体験用ハウスも開園前には修繕完了し、無事に1月15日から収穫体験を開園する事が出来た。1月・2月前半までは順調にお客様も来園され、売り上げも好調であったが、新型コロナウイルスが世界各地で発症してからは、急に来園者も減少し、3月に入ると休日でもお客様が来園されることが極端に減った。毎年開催しているイチゴフェアも中止となり、売り上げも上がらない状況が続き、売上総額・来場者数ともに昨シーズン収益の1/3~半分以下になると予想される。

利用者様には一人ひとりの資質を見極め、個別の作業を支援し「自分だけの仕事発見」と「達成感」になじめるよう日々のイチゴ栽培作業を通じて就労意欲や意識の改革に努めた。その成果もあり各利用者さんの接客能力も一段と向上し、安心して任せる部分が多くなってきている。

事業内容 イチゴ栽培と観光農園の運営

利用者数 9名（うち3名は喫茶、2名は蒲生農場兼務、1名はいきいき農園兼務、2名は年度途中から利用開始）

② 蒲生農場

今年度もいきいき農園隣接のブドウ園ハウスにて苗作りをおこなった。底面給水式を取り入れた事で多少の生育不良は見られるも重大な病気の発生は見られず、必要苗数の確保をする事が出来た。昨年度は苗の水やり方法を一人の利用者様しか習得出来なかったが今年度は数名の利用者様も習得する事が出来た。

ブドウ園内ハウスにて苗作りをする事でブドウ作業に参加する機会もあり作業の一部ではあるが習得出来た利用者様もいた。

育苗期から収穫期の間、今年度から蒲生利用者様も外来魚回収・貸農園管理業務に参加して頂き、今まで“僕（私）の仕事ではない”と言う認識から“施設皆の作業”と認識を改める事が出来た。また、実際に取り組む事で作業の幅を広げる事も出来た。

収穫開始当日から害獣（イタチ）被害が発生し、約1ヶ月間対策に時間がかかった。毎日被害は約30～50個と少ない数ではあるも約1ヶ月続いた事で合計数はかなりのものであった。ただ、今期は暖冬だった事で実の成長が例年より早くまた、出荷先も草津農園だけでなく、西武百貨店様にて販売して頂いた事で昨年度より出荷数を増やす事が出来た。

西武百貨店様からも好評を頂く事が出来た。

今年度も栽培期には担当列制を設け取り組んでもらう事で“やりがい”を感じる事が出来、また、たくさんの方から「美味しい」と声を掛けて頂いた事で最後まで意欲を持って栽培に取り組む事が出来た。

昨年度台風により休憩所の修復が急務であったが年度内に完成させる事が出来、利用者様からも喜びの声と、一緒に休憩所を作った事で“自分たちで作った休憩所”と達成感も得られた様子であった。

事業内容 イチゴ栽培・販売

利用者 5名（昨年実績では2名が草津イチゴ農園も利用）

③ いきいき農園（ブドウ園、市民農園管理業務、外来魚回収業務）

蒲生鈴ぶどう園を主な事業（月・火・木）として取り組み、市民農園（いきいき農園）の管理業務（水、金）に取り組みました。ぶどう園では草刈り機やモア（手押し式草刈り機）を使い草刈りに取り組み、葡萄の樹の誘引作業、しごき作業等のぶどう栽培の作業に取り組み、草刈り以外の作業にも挑戦してもらいました。毎年悩みの種になっていた獣害も電柵が功を奏したのか、完全ではないが被害は最小限に留まったと考えています。今年度も念の為に罾を設置しましたが、捕獲されたのはタヌキが2匹、アライグマは1匹だけと猟友会の方の話だと動物の生態系にも変化が出てきている様で、比較的被害が少なかった昨年と比べても収穫が安定しました。主力の品種である竜宝は、外来魚を堆肥化した農場で作った葡萄、びわこ竜宝の商品名で【西武大津店】様にも出品させていただき好評を得る事が出来ました。また今年度は新たな販売先として東近江市役所内と東近江市内に店舗を設ける【Mitte】様に納品させていただく事が出来、新たな販売ルートを開拓することが出来き、昨年に引き続き、市民農園内直売所と蒲生日曜市でも販売しました。ベリーAはワイン用として【ひとみワイナリー】様に販売を予定していましたが、先方との連携が

上手くいかずに販売する事は叶いませんでした。

市民農園では昨年同様、農園内敷地や空き区画の草刈りを主として作業に取り組み、今年度からは空き区画や依頼のあった利用区画の耕耘作業に小型耕耘機を使い取り組んでもらいました。少しずつではあるが出来る作業が増えてきているので利用者さんの自信にも繋がっています。

外来魚回収業務については、ブラックバス、ブルーギルを回収する事で琵琶湖の生態系を守り回収した外来魚を堆肥化しぶどう園にて肥料として撒いています。

事業内容 ・外来魚回収業務：琵琶湖外来魚回収・堆肥化業務

利用者数 12名（全員他事業所との兼務）

④ 県庁喫茶

昨年度の目標として手作りチケットの販売、お昼のワゴン販売、県庁内の研修会、会議等での出張販売も毎日交渉に行き、少しの時間でも販売させて頂いた事で喫茶びわたんの存在を多くの方に知って貰う事が出来た。それに加え、チケットの売り上げも良く、利用者様のお客様に対する声掛け、接し方も上手になった事が売り上げにつながったのだと考えられる。特に、お昼のワゴン販売では、1時間の休憩時間内に効率よく回れるよう利用者様自身が考え行動出来た。

軽減税率制度による新しい税制対応レジスターをいち早く導入し、ワゴンサービス用にも導入した。利用者単独操作に不安を伴うスタートであったが、すぐ操作にも慣れ、これまでの支援手法が十分生かされたようで安堵した。また、利用者の皆様はメニューの打ち込みが出来る様なり、ドリップコーヒーも時間の掛かる利用者様もいるが全員が作れるようになった。トースト作りも課題は残るが上達出来てきている。

事業内容

喫茶業務全般

出前（県庁内 依頼が有れば厚生会館、合同庁舎まで）

販売（会議の休憩時間）

お昼のワゴン販売（12時～13時の間マイカップのみの販売）

テイクアウトコーヒー

利用者数

4名（3名は草津農園兼任）

担当職員

3名（令和2年1月から1名増員）

(3) 年間実施行事について 主な行事は以下のとおり。

西暦	月	日	行事	備考
2019年	4	8	実習受入（～12日まで）	鈴ぶどう園
		13	外来魚臨時回収（浜大津港）	
		15	職員会議	草津イチゴ事務所
		16	N氏 一般就労	
		26	第1回理事会	

			第1回総会	
		30	イチゴ園 閉園	草津イチゴ園
5		13	職員会議	草津イチゴ事務所
		24	滋賀大付属養護学校打合せ	草津イチゴ事務所
		25	外来魚臨時回収 (志那)	
		26	外来魚臨時回収	
		27	GH見学	
5		13	職員会議	
		30	ブドウ 3号園 ジベ処理 (2回目)	
6		1	ブドウ 3号園 ジベ処理 (1回目)	
		4	I氏 ケース会議	
		7	K氏 ケース会議	
		10	職員会議	草津イチゴ事務所
		19	T氏 ケース会議	
		25	M氏 ケース会議	
		28	三雲養護学校石部分教室見学会出席 (大田)	
		30	I氏 GH退居	
7		7	琵琶湖ルールキッズ外来魚駆除釣り大会	浜大津港周辺
		16	職員会議	草津イチゴ事務所
		19	ヒトミワイナリー鈴ブドウ園ご来園	
		23	OSK GH訪問	
		25	西武百貨店殿鈴ブドウ園ご来園	
8		6	職員会議	草津イチゴ事務所
		13	夏季休暇 (~15日)	
		25	ブドウ直売所開設	
		26	がもう町作り協議会ブドウ販売開始	
		31	H氏 B事業所退所	
9		3	県 処理場見学 (~9/4)	
		4	草津イチゴ事務所・道の駅合同避難訓練	
		9	職員会議	草津イチゴ事務所
		6	この日より西武百貨店殿にてブドウ販売頂く	
		11	近江八幡市利用者殿、事業所 (鈴ブドウ園) 見学	
		20	S氏 ケース会議 H氏 ケース会議	
		21	道の駅草津、イベント開催の為臨時閉所 (~23日)	
10		1	喫茶 (イチゴ園、ブドウ園) 向け「軽減税率対応レジ」導入	
		7	職員会議 F氏 ケース会議	草津イチゴ事務所
		8	いきいき農園収穫祭打合せ	
		11	I氏 ケース会議	
		12	台風19号の為、臨時閉所	
		14	ロックベイガーデン枝豆収穫祭手伝い	
		16	I氏 ケース会議 T氏 ケース会議	
		23	滋賀大付属養護学校保護者会見学事前打合せ	
		25	近江学園GH見学	
		31	三雲養護学校石部分教室ワーキングメッセ出席 (大田、菊井)	

			S氏 GH退所	
	11	1	滋賀大付属養護学校保護者会施設見学会	
		5	鈴ブドウ園地権者面談	
		8	近江学園GH見学	
		9	いきいき農園収穫祭(主催者補助)	東近江市殿主催
		11	膳所診療所 利用者職員健康診断① 職員会議	草津イチゴ事務所
		12	県庁喫茶ワゴンサービスに「移動用軽減税率対応レジ」導入	
		12	膳所診療所 利用者職員健康診断②	
		14	膳所診療所 利用者職員健康診断③	
		16	BVR 収穫祭	大中グリーン工房
		19	全体作業日(サツマイモ収穫)	
		22	O氏 ケース会議	
		24	県 琵琶湖ルールキッズ表彰式列席	
		28	サビ管研修出席(大田、菊井) 膳所診療所 利用者職員健康診断④	
	12	2	GH体験実習受入(～6日)	GH
		3	膳所診療所 利用者職員健康診断⑤ K氏 ケース会議	
		9	職員会議	草津イチゴ事務所
		28	年末年始休暇(～1/3)	
2020年	1	4	仕事初め	
		9	M氏 ケース会議	
		14	職員会議	草津イチゴ事務所
		15	草津イチゴ園開園	草津イチゴ園
		27	GH体験実習受入(～2/14)	
		28	H氏 ケース会議	
	2	10	職員会議(自己評価合同協議開始)	草津イチゴ事務所
		19	H氏 ケース会議 信楽学園GH見学	
		27	近江学園GH体験反省会	
	3	9	職員会議	草津イチゴ事務所
		13	GH見学	
		15	イチゴフェア開催(コロナウィルスの為中止)	草津イチゴ園
		19	GH体験実習受入(～20日)	
		18	県・大津市 集団指導説明会(中止)	さくら大ホール

以上

付記

理事会・総会 令和1年度事業報告 添付別紙

1. (B) 開所出勤日数記録
2. (GH) 開所利用日数記録
3. 「訓練等給付金等請求」実績一覧表

決算報告書

第 14期

自 平成31年 4月 1日

至 令和2年 3月31日

特定非営利活動法人A J A

滋賀県大津市長等三丁目6番16号

活 動 計 算 書

【税込】(単位：円)

特定非営利活動法人A J A

自 平成31年 4月 1日 至 令和2年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		8,500	
【事業収益】			
自立支援給付収益	33,838,652		
利用者負担金収益	847,349		
就労支援事業収益	15,028,182		
不動産賃貸収益	3,359,418	53,073,601	
【その他収益】			
受取 利息	160		
雑 収 益	4,500	4,660	
経常収益 計			53,086,761
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	17,941,718		
臨時雇賃金(事業)	8,876,026		
退職給付費用(事業)	1,308,400		
法定福利費(事業)	3,251,476		
福利厚生費(事業)	349,405		
人件費計	31,727,025		
(その他経費)			
売上 原価	11,647,994		
給食材料費(事業)	127,153		
日用品費(事業)	9,330		
業務委託費(事業)	254,872		
旅費交通費(事業)	144,220		
車 両 費(事業)	1,408,181		
通信運搬費(事業)	507,814		
消耗品 費(事業)	113,427		
水道光熱費(事業)	1,211,045		
地代 家賃(事業)	924,000		
減価償却費(事業)	2,078,795		
保 險 料(事業)	650,560		
租 税 公 課(事業)	56,300		
研 修 費(事業)	12,200		
支払 利息(事業)	385,671		
雑 費(事業)	13,326		
その他経費計	19,544,888		
事業費 計		51,271,913	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計		0	
(その他経費)			
会 議 費	1,866		
旅費交通費	40,000		
通信運搬費	84,864		
消耗品 費	381,611		
地代 家賃	264,000		
賃 借 料	253,980		
接待交際費	12,138		
保 險 料	129,180		
諸 会 費	62,670		
租 税 公 課	790,000		
支払手数料	1,492,077		
その他経費計	3,512,386		
管理費 計		3,512,386	
経常費用 計			54,784,299

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 A J A

自 平成31年 4月 1日 至 令和2年 3月31日

当期経常増減額	△ 1,697,538
【経常外収益】	
経常外収益 計	0
【経常外費用】	
経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	△ 1,697,538
法人税、住民税及び事業税	244,400
当期正味財産増減額	△ 1,941,938
前期繰越正味財産額	30,301,607
次期繰越正味財産額	28,359,669

貸借対照表

特定非営利活動法人AJA
全事業所

【税込】(単位:円)
令和2年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	70,000
現金	20,450	未払金	3,588,436
小口現金	280,000	預り金	79,347
普通預金	6,754,669	流動負債計	3,737,783
定期預金	1,100,000	【固定負債】	
現金・預金計	8,155,119	長期借入金	12,156,000
(売上債権)		長期預り金	1,100,000
売掛金	1,991,253	固定負債計	13,256,000
未収金	5,395,901	負債合計	16,993,783
売上債権計	7,387,154	正 味 財 産 の 部	
(その他流動資産)		【正味財産】	
前払費用	79,000	前期繰越正味財産額	30,301,607
その他流動資産計	79,000	当期正味財産増減額	△ 1,941,938
流動資産合計	15,621,273	正味財産計	28,359,669
【固定資産】		正味財産合計	28,359,669
(有形固定資産)			
土地	12,500,000		
建物	19,392,896		
建物附属設備	834,025		
車両運搬具	5,513,440		
機械及び装置	3,620,825		
什器備品	1,342,626		
減価償却累計額	△ 13,918,743		
有形固定資産計	29,285,069		
(投資その他の資産)			
保険積立金	387,540		
リサイクル預託金	37,570		
敷金	22,000		
投資その他の資産計	447,110		
固定資産合計	29,732,179		
資産合計	45,353,452	負債及び正味財産合計	45,353,452

財務諸表の注記

特定非営利活動法人AJA

令和2年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

科目	方どりの属	夫れがどりの家	合計
【税込】(単位：円)			
(人件費)			
給料 手当(事業)	15,354,310	2,687,408	17,941,718
臨時雇賃金(事業)	8,876,026		8,876,026
退職給付費用(事業)	1,308,400		1,308,400
法定福利費(事業)	3,118,875	132,601	3,251,476
福利厚生費(事業)	336,565	12,840	349,405
人件費計	28,994,176	2,732,849	31,727,025
(その他経費)			
当期就労支援事業仕入高	97,395		97,395
当期就労支援事業製造原価	11,550,599		11,550,599
給食材料費(事業)		127,153	127,153
日用品費(事業)		9,330	9,330
業務委託費(事業)	148,432	106,440	254,872
旅費交通費(事業)	144,220		144,220
車両費(事業)	1,399,941	8,240	1,408,181
通信運搬費(事業)	380,630	127,184	507,814
消耗品費(事業)	107,010	6,417	113,427
水道光熱費(事業)	20,189	1,190,856	1,211,045
地代家賃(事業)	840,000	84,000	924,000
減価償却費(事業)	1,373,306	705,489	2,078,795
保険料(事業)	611,270	39,290	650,560
租税公課(事業)	56,300		56,300
研修費(事業)	12,200		12,200
支払利息(事業)		385,671	385,671
雑費(事業)	13,326		13,326
その他経費計	16,754,818	2,790,070	19,544,888
合計	45,748,994	5,522,919	51,271,913

【固定資産の増減内訳】

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
【税込】(単位：円)						
(有形固定資産)						
建物	19,392,896	0	0	19,392,896	△ 6,747,224	12,645,672
建物附属設備	834,025	0	0	834,025	△ 510,825	323,200
車両運搬具	5,613,440	0	0	5,613,440	△ 3,384,725	2,128,715
機械及び装置	3,620,825	0	0	3,620,825	△ 2,154,602	1,466,223
什器 備品	1,342,626	0	0	1,342,626	△ 1,121,367	221,259
合計	30,703,812	0	0	30,703,812	△ 13,918,743	16,785,069

【借入金を増減内訳】

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
【税込】(単位：円)				
長期借入金	14,665,000	0	2,509,000	12,156,000
合計	14,665,000	0	2,509,000	12,156,000

財 産 目 録

特定非営利活動法人 A J A
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和2年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	20,450
小口 現金	280,000
普通 預金	6,754,669
滋賀銀行県庁支店	(2,797,729)
滋賀銀行県庁支店	(1,113,588)
滋賀銀行本店営業部	(2,843,352)
定期 預金	1,100,000
現金・預金 計	8,155,119

(売上債権)

売 掛 金	1,991,253
未 収 金	5,395,901
売上債権 計	7,387,154

(その他流動資産)

前払 費用	79,000
その他流動資産 計	79,000

流動資産合計

15,621,273

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	12,500,000
建 物	19,392,896
建物附属設備	834,025
車両運搬具	5,513,440
機械及び装置	3,620,825
什器 備品	1,342,626
減価償却累計額	△ 13,918,743
有形固定資産 計	29,285,069

(投資その他の資産)

保険積立金	387,540
リサイクル預託金	37,570
敷 金	22,000
投資その他の資産 計	447,110

固定資産合計

29,732,179

資産の部 合計

45,353,452

《負債の部》

【流動負債】

買 掛 金	70,000
未 払 金	3,588,436
預 り 金	79,347
流動負債 計	3,737,783

【固定負債】

長期借入金	12,156,000
長期預り金	1,100,000
固定負債 計	13,256,000

負債の部 合計

16,993,783

正味財産

28,359,669